

TOP100受賞インタビュー



税理士法人アピロ 代表社員

新酒 芳斗 氏

 兵庫県芦屋市

 <https://apiro-tax.com/>

3年連続で経営革新等支援機関推進協議会のTOP100事務所に選ばれた、税理士法人アピロの代表 新酒先生に、TOP100受賞をどのようにブランディングに活かしているのかについてのインタビューをいたしましたので、ご紹介いたします。

TOP100とは...経営革新等支援機関推進協議会で年に1度、税務会計だけでなく財務支援、補助金支援、事業承継支援など中小企業支援に積極的に取り組まれた会計事務所を表彰しています。

TOP100 2022の表彰サイトはこちら→<https://knowledge-library.jp/forum2022-top100>

? TOP100受賞の感想は？

端的に申し上げますと非常に嬉しく思います。

付加価値支援を積極的に行うことも意味に含まれた弊社の理念がありますが、スポット業務担当や私はもちろん、スポット業務担当ではないメンバーも、スポット業務担当が付加価値支援に注力できるように頑張っています。社内メンバー皆が思いを持って各業務に取り組んでいるため、その思いが1つの形となったという意味では非常に嬉しく思います。

3年に留まらず、慢心することなく、今後も積極的に付加価値支援を行い続け、毎年受賞を目指していきたいと思っております。

? TOP100受賞をどのようにブランディングに活かしていますか？

事務所の打ち合わせスペースの入口に楯を飾る、事務所の名刺にロゴを貼ることはもちろん、私を含む全従業員のZOOMのバーチャル背景にも掲載しています。

また、営業時の提案書にも記載しています。採用では、求人票への記載・1次面接時の簡単な法人説明の際にもTOP100受賞をPRしています。特にホームページでの発信にも力を入れており、その後の「追い発信」もしてPRしています。

? 営業時の提案書にはどのように記載されていますか？ 企業さまからの反応はいかがですか？

弊社の特徴を紹介するページに掲載しております。反応については、もちろんお客様によってバラツキはありますが、「おお〜」という形で良いリアクションを取っていただける方が多いです。「その表彰が何なのか」を理解いただくことを目的とせず「なんかよくわからないけど、補助金や財務支援に精通してそうだな、詳しくそうだな」と思っていただくことを趣旨として、掲載してPRしております。



経営革新等支援機関推進協議会
AWARD



経営革新等支援機関推進協議会

TOP100受賞インタビュー

？ ホームページの記事には何を記載していますか？

記載内容はシンプルで、受賞した旨と、今後もお客様の期待に応えられるように頑張る旨を記載しています。ロゴと、3つの盾を並べた写真を掲載しているのは特徴かもしれません。



？ ホームページの「追い発信」とは何ですか？

「追い発信」という言葉は、私が勝手に言っているだけですが、ホームページ投稿だけでなく、**投稿した記事を個別に提携先や提携先候補、過去スポットでお手伝いしたお客様等にURLをお送りするとともに、お送りする文章でもPRすることを「追い発信」と言っています。**

「追い発信」をすることで、やはり「補助金や融資、財務に強い会計事務所なんだ」と認知いただいたり、再認識いただくきっかけになっています。

？ TOP100ロゴを名刺やZOOMのバーチャル背景に入れることでどんなメリットがありましたか？

お客様等に初めて見ていただいた際の話のネタになっています。

お客様側から「このロゴはなんですか？」とお聞きいただくケースもあれば、掴みが必要なお客様と判断した場合は、こちらから雑談ベースで名刺やバーチャル背景のロゴの説明などもしております。そこから弊社のサービス内容や強みを知るきっかけとなり、アプローチトークの引き出しの1つとして活用しています。

本題に入る前の話が弾むと、成約率もよく、非常にありがたく掲載させていただいております。

まとめ

TOP100受賞の活用方法

- ・ 楯を（事務所の入り口などに）飾る
- ・ 名刺にロゴを入れる
- ・ ZOOMのバーチャル背景にロゴを入れる
- ・ 提案書にTOP100事務所だと記載する
- ・ 事務所ホームページで受賞したことを発信する
- ・ ホームページで発信したものを個別に提携先やクライアントにPRする
- ・ 求人票にTOP100事務所だと掲載する



今後推進協議会では、協議会アワードという表彰・認定制度を推進してまいります。ぜひ今後も各種表彰をブランディングに活用いただければ幸いです。

